



あかるく元気な子 だれにも親切な子 しつかり考える子 ことばを大切にする子

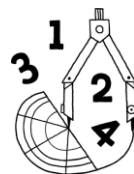
勉強って難しい？ おもしろい？



2	0	2	1	2	2	2	3
1	9	0	2	1	3	2	4
1	8	1	1	1	4	0	5
1	7	1	6	1	0	2	6

○算数クイズです。左の四角の中の000には、どんな数字が入るでしょう？ よーくながめると、ある規則性が見えてきます。突然、「あっ、分かった。」とひらめくかもしれません。そのひらめきや分かった喜びを数多く経験することが、学習意欲の高まりにつながります。

算数は、答えが一つです。でも、その答えを導き出す方法はたくさんあります。こんな方法でもできるし、あんな方法も使える、友達の求め方を聞いてなるほどと思ったり、もっと別の方法を考えてみようと思ったり…。算数は決して難しくありません。これまで習ったことを上手に使いながら、新しい法則を見つけ出す喜びを、日々の学習の中で存分に味わってほしいと思います。ところで、上記の問題の答えはそろそろひらめきましたか？



○言葉は、すべての学習の基本となります。小学生の間に少しでも多くの言葉と出会い、多くの言葉を使うことができるよう、意欲を高めていきたいものです。そこで…。

「足」と「脚」、それぞれの読み方と意味は知っていますか？ どちらも「あし」と読みますが、意味は少し違うようです。「足」は足首から先の部分。歩く、走る、行くなどの動作に見立てたもの。「脚」は動物の胴から下に伸びた部分。また、それに見立てたもの。と説明されています。こうした言葉を「異字同訓」と言います。同じ読み方（訓読み）をするけれど、字が違うし意味も違うという漢字です。その使い分けは結構ややこしいんですよ。「温かい」と「暖かい」、「熱い」と「暑い」などがそれにあたります。他にもたくさんあります。その使い分けについては、パソコンやスマホ等で、文化庁「異字同訓」の漢字の使い分け例（報告）を検索してみてください。

もう一つ、【役不足】という言葉の意味は知っていますか？ いわゆる慣用句（2語以上の単語が結合し、ひとまとまりとして特定の意味を表すもの）ですが、本来の意味で理解している人と、本来と異なる意味で理解している人がいるようです。【役不足】の本来の意味は、本人の力量に対して役目が軽すぎることでしょうか、本人の力量に対して役目が重すぎることでしょうか、さてどちらでしょう。正解は、本人の力量に対して役目が軽すぎることを意味しています。間違って理解している人の方が多い例だそうです。【煮え湯を飲まされる】【敷居が高い】なども、その一例だそうです。これも、文化庁『ことば食堂へようこそ！』で検索してみてください。動画でも見るができます。日本語（国語）ってなかなか難しいものですね。でも、それだけに、世界に誇れる奥深い言葉でもあるのです。



○算数と国語だけでなく、勉強はちょっとしたきっかけで興味深くおもしろいものとなります。ぜひ、家庭や地域でも、子どもたちの学習意欲を高めるきっかけを作ってあげてください。